

仕様変更のご案内

φ22 HW シリーズ 操作部

φ22HW シリーズの照光押ボタンスイッチ、セレクトスイッチ、鍵付セレクトスイッチ、照光セレクトスイッチ操作部の形状変更についてご案内いたします。

■ 実施時期

2020年8月出荷分より順次実施

※実施時期前であっても受注状況に応じて、
変更品を出荷させていただく場合があります。



■ 対象製品

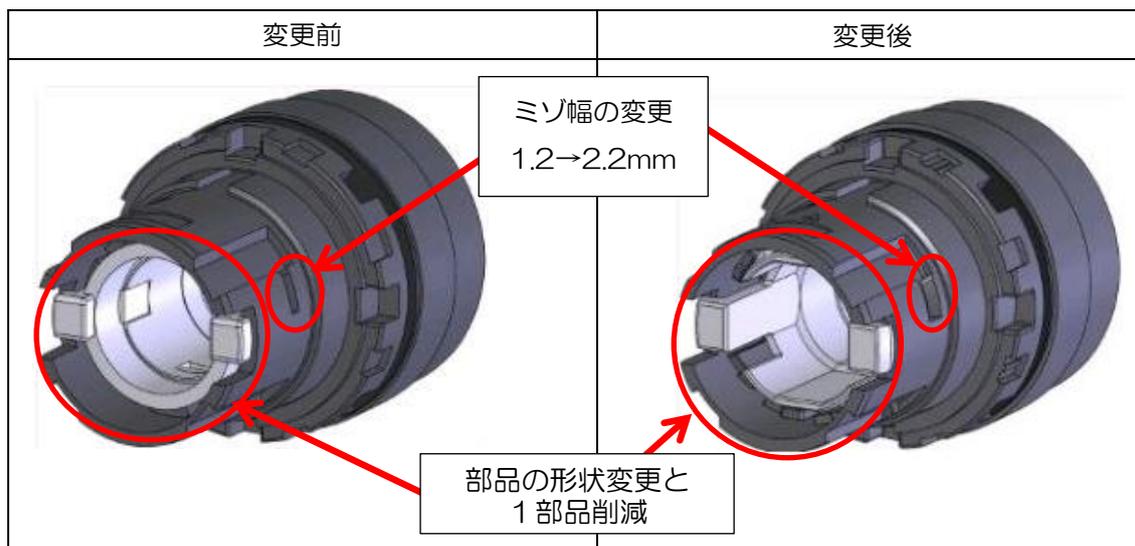
以下の形番で始まる全機種 (※ 標準品を基本とするカスタム仕様製品も含まれます。)

シリーズ	機種	形番構成 (下記形番から始まる全機種)
HW シリーズ	照光押ボタンスイッチ	HW□L (□ベゼル形状：1,2,3)
	セレクトスイッチ	HW1S
	鍵付セレクトスイッチ	HW1K
	照光セレクトスイッチ	HW1F

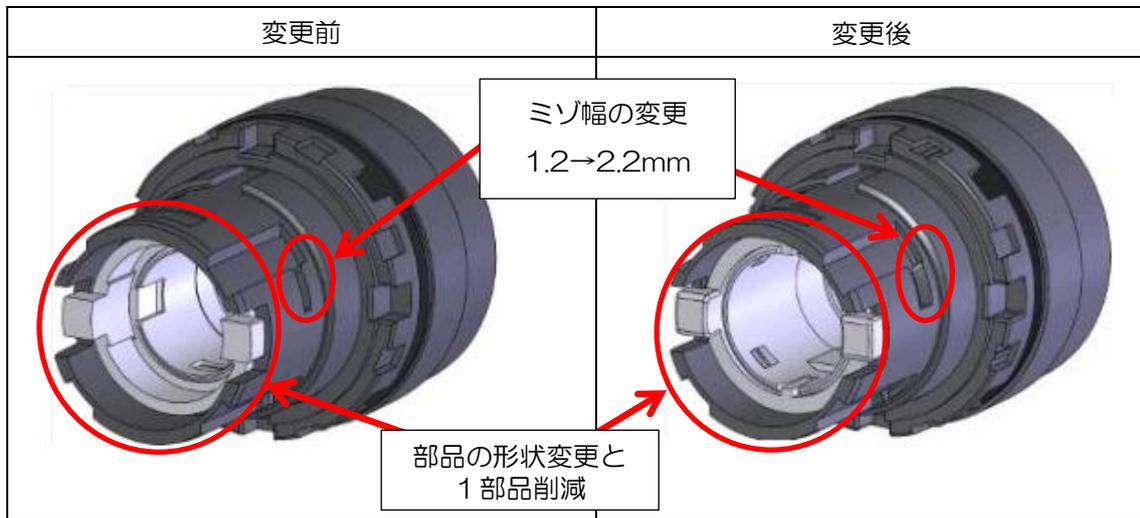
■ 変更内容

操作部ユニットの形状を次のように変更します。

- 照光押ボタンスイッチ・モメンタリ動作の場合 (形番：HW□L-M*で始まる全機種)



- 照光押ボタンスイッチ・オルタネイト動作の場合（形番：HW□L-A*で始まる全機種）



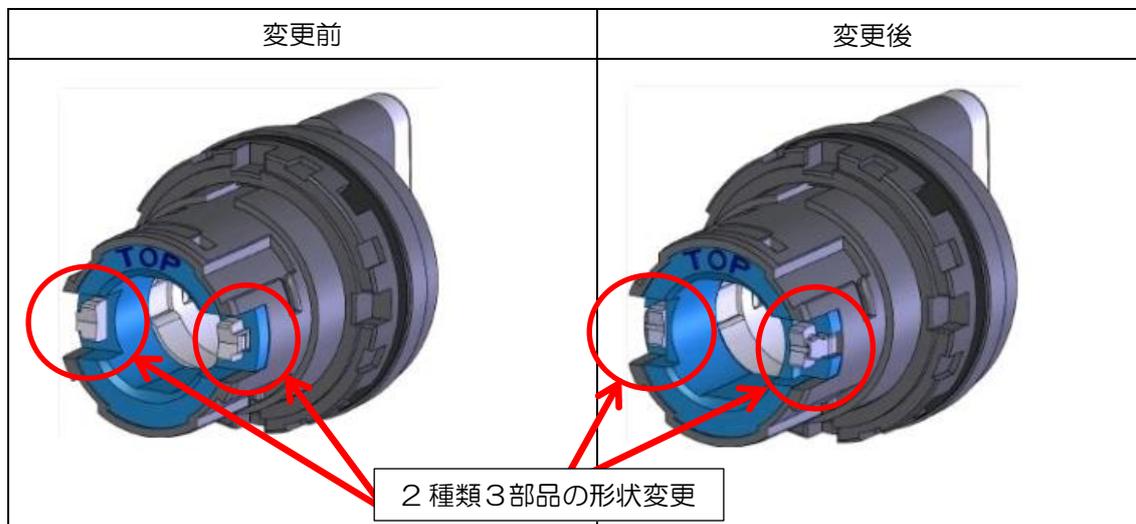
- セレクタスイッチの場合（形番：HW1S-*で始まる全機種）



- 鍵付セレクタスイッチの場合（形番：HW1K-*で始まる全機種）



- 照光セレクトスイッチの場合（形番：HW1F-*で始まる全機種）



※ その他の仕様、形番および価格などの変更はありません。

※ 変更後の操作部ユニットと従来の接続ユニット、コンタクトブロックとを組み合わせてご使用していただいても問題ありません。

■ 変更理由

生産性（部品数削減）、品質（接続ユニット、コンタクトブロックとの接続信頼性）の向上のため。

■ その他

識別表示はおこないません。

以上